

評価細目の第三者評価結果(障害福祉サービス)

評価対象 A - 1 利用者の尊重

A - 1 - (1) 利用者の尊重

	第三者評価結果	コメント
① コミュニケーション手段を確保するための支援や工夫がなされている	a ・ b ・ c	非該当事項
② 利用者の主体的な活動を尊重している	a ・ b ・ c	
③ 利用者の自力で行う日常生活上の行為に対する見守りと支援の体制が整備されている	a ・ b ・ c	
④ 利用者のネンパワメントの理念にもとづくプログラムがある	a ・ b ・ c	

A - 1 - (2) 自己決定の尊重(追加項目)

	第三者評価結果	コメント
① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	㉠ ・ b ・ c	「利用者の自己決定を尊重した支援」は理念・基本方針であり、事業所が行う支援には、就労に向けて備えなければならない履歴書の書き方、身だしなみ、挨拶、言葉づかい、電話対応、名刺交換等々のビジネスマナーや、1人暮らしの有り様、自分で履歴書作成や自己紹介もできる面接準備等々様々な支援プログラムがあり、そうした訓練や体験のひとつひとつが強制ではなく、その必要性を本人が理解し納得できるよう、その伝え方や話す場所、タイミング等も合理的配慮を考慮しながら、自己決定・選択ができるよう取り組んでいる。

A - 1 - (3) 権利侵害の防止等(追加項目)

	第三者評価結果	コメント
② 利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。	㉠ ・ b ・ c	「利用者の権利侵害防止等」については、理念・基本方針に「人間としての尊厳」の明示もあり、事業所で行う様々な訓練や体験への理解とその過程において、また定期個別面談や日常の関わりの中で、もし利用者が権利侵害等を抱くことがあれば、事業所職員はもとより、医療、福祉、労務、行政等の専門機関に本人が直接相談できることを伝えており、また事業所内の目に触れる場所にそうした機関のポスター掲示や冊子・しおり等を配置している。

評価対象 A - 2 日常生活支援

A - 2 - (1) 食事

	第三者評価結果	コメント
① サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている	a ・ b ・ c	非該当事項
② 食事は利用者の嗜好を配慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるよう工夫されている	a ・ b ・ c	
③ 食事環境(食事時間を含む)に配慮している	a ・ b ・ c	

A - 2 - (2) 入浴

	第三者評価結果	コメント
① 入浴は、利用者の障害程度や介助方法など個人的事情に配慮している	a ・ b ・ c	非該当事項
② 入浴は、利用者の希望に沿って行われている	a ・ b ・ c	
③ 浴室・脱衣場等の環境は適切である	a ・ b ・ c	

A - 2 - (3) 排泄

	第三者評価結果	コメント
① 排泄介助は快適に行われている	a ・ b ・ c	非該当事項
② トイレは清潔で快適である	a ・ b ・ c	

A - 2 - (4) 衣服

	第三者評価結果	コメント
① 利用者の個性や好みを尊重し、衣服の選択について支援している	a ・ b ・ c	非該当事項
② 衣類の着替え時の支援や汚れに気づいた時等の対応は適切である	a ・ b ・ c	

A - 2 - (5) 理容・美容

	第三者評価結果	コメント
① 利用者の個性や好みを尊重し、選択について支援している	a ・ b ・ c	非該当事項
② 理髪店や美容院の利用について配慮している	a ・ b ・ c	

A - 2 - (6) 睡眠

	第三者評価結果	コメント
① 安眠できるように配慮している	a ・ b ・ c	非該当事項

A - 2 - (7) 健康管理

	第三者評価結果	コメント
① 日常の健康管理は適切である	a ・ b ・ c	非該当事項
② 必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる	a ・ b ・ c	
③ 内服薬・外用薬等の扱いは確実にされている	a ・ b ・ c	

A - 2 - (8) 余暇・レクリエーション

	第三者評価結果	コメント
① 余暇・レクリエーションは、利用者の希望に沿って行われている	a ・ b ・ c	非該当事項

A - 2 - (9) 外出・外泊

	第三者評価結果	コメント
① 外出は利用者の希望に応じて行われている	a ・ b ・ c	非該当事項
② 外泊は利用者の希望に応じるよう配慮されている	a ・ b ・ c	

A - 2 - (10) 所持金・預かり金の管理等

	第三者評価結果	コメント
① 預かり金について、適切な管理体制が作られている	a ・ b ・ c	非該当事項
② 新聞・雑誌の購読やテレビ等の利用者の意思や希望に沿って利用できる	a ・ b ・ c	
③ 嗜好品(酒、たばこ等)については、健康上の影響等に留意した上で、利用者の意思や希望が尊重されている	a ・ b ・ c	

A - 2 - (11) 就労支援

	第三者評価結果	コメント
① 本人のニーズに合わせて就労支援を行っている	Ⓐ ・ b ・ c	「本人のニーズに合わせた支援」については、職業適性検査やパソコン・事務・軽作業の3作業によるプログラム評価票を基に、本人の意向を確認しながら計画策定し、本人の得意なことのみならず潜在能力や適性の把握に取り組んでいる。事業所内訓練の作業環境は、カーテン越しの施錠ロッカースペース、書類や事務用品、工作工具・部品等の収納棚やテーブルを配置し、「職場環境をイメージしやすいよう配慮」している。軽作業では実際に協力企業から製品製作の正規発注を請けており、事業所外作業では協力企業に合理的配慮を頂きながら賃金が発生する職場体験をさせて頂いている。就職活動は職員とともに職業安定所等に出向いたりネットで求人検索をするなど、自立に向けたひとつひとつのステップを本人とともに進めている。
② 就労支援を行うにあたり事業所の環境に配慮している	Ⓐ ・ b ・ c	

A - 2 - (11) 就労支援(追加項目)

	第三者評価結果	コメント
③ 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	Ⓐ ・ b ・ c	「利用者の働く力や可能性を尊重した支援」「利用者に応じて適切な仕事内容となる取り組み」については、事業所は職業能力や潜在能力、適性等を評価・把握できるツールとパソコン・事務・軽作業の作業環境を有しており、本人の意向を優先に障害の状況や能力・適性に合わせた仕事時間、作業内容、作業工程を編成し、自分がその日担当した作業スペースで皆と共にその役割と責任を果たす意識を身につけられるよう支援している。その軽作業のレベルは高く、ロコミでの新規受注実績もあり、また働く力の可能性は本人よりもむしろ職員が信じて取り組んでいる。
④ 利用者に応じて適切な仕事内容等となるような取組と配慮を行っている。	Ⓐ ・ b ・ c	「職場開拓と就職活動の支援・定着への取り組み」については、就労に必要なマナー等の習得、企業見学や報酬もともなう施設外就労、本人とともに赴くハローワークや就職セミナー、トライアル雇用や合理的配慮への企業の理解等々、利用者と企業のマッチングに向け様々な取り組みを行っている。就労定着支援でも就職先に赴くジョブコーチ支援や悩みがあれば随時受付はもとより受付指定曜日も案内しているなど様々な取り組みをしており、支障がなければ近くに行った際に顔を見に行くなどフレンドリーな関係継続にも努めている。
⑤ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	Ⓐ ・ b ・ c	